

2022

発行日 毎月1日 通算発行 432号

4



協会報

今月のトピックス
人事異動に伴う着任ご挨拶

最近の完成工事から
宝立正院海岸 海岸侵食対策事業の完了
石川県奥能登土木総合事務所



《石川の工芸シリーズ④7》

石川県輪島漆芸美術館蔵

ちんきんゆうつきもんほん
沈金夕月文盆

まえ たいほう 前 大峰【明治23(1890)年-昭和52(1977)年】重要無形文化財保持者(沈金)

制作年/昭和38(1963)年 サイズ/径39.3×高さ4cm 技法/沈金
輪島市に生まれた作者は1930(昭和5)年、第11回帝展で特選を受賞。1955(昭和30)年には重要無形文化財「沈金」保持者に認定され、いずれも輪島初の快挙であった。作品は地上から高く見上げた月を中央に、実の付いたスギの枝葉を近景に配している。要所に鍍(びょう)を打つことで夜露の光る様子が表され、つつまじやかなアクセントとなっている。点彫(てんぼり)による立体表現は、沈金に芸術的創意を加えた作者の真骨頂を示している。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2022

4



《石川の工芸シリーズ④》
ちんきん ゆうづき ちんぼん
沈金夕月文盆
前 大峰(まえ たいほう)

1	今月のトピックス	
	人事異動に伴う着任ご挨拶	1
2	最近の完成工事から	
	宝立正院海岸 海岸侵食対策事業の完了	
	石川県奥能登土木総合事務所	2
3	令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.7	
	西村建設株式会社	4
	令和3年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.8	
	高藤建設工業株式会社	6
4	雇用改善コーナー	
	石川県立翠星高等学校生徒との意見交換会の開催	8
5	地区協会コーナー	
	珠洲市立新保育所整備事業(仮称)について	
	(一社)珠洲建設業協会	9
6	今月の「輝き！」さん No.85	
	姥浦建設株式会社 奥原吉則さん	10
7	協会だより	
	常任理事会の開催	11
	佐藤信秋参議院議員国政報告会の開催 ～命と国土を守ろう! 強靱化の灯を消すな! 成長と適正な分配!～	11
	委員会の開催	
	土木委員会	
	舗装部会の開催	12
	建築委員会	
	技術部会の開催	12
	土地改良委員会	
	現場研修会の開催	13
	家畜伝染病防疫に係る講演会の開催	13
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	13
	建設青年委員会	
	女性部会 令和3年度幹事会の開催	14
	担い手確保・育成等特別委員会	
	全体会議の開催	15
	安全・環境対策特別委員会	
	建設廃棄物の適正処理に係る講習会の開催	15
	令和3年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果	15
	建設技術研修所	
	i-Construction実践講習会の開催	18
	情報共有システム講習会の開催	18
	「建設DXセミナー in 金沢」の開催	19
	建設業税財務講習会の開催	19
8	石川県土木施工管理技士会だより	
	第3回正副会長会議の開催	19
9	業界時報	
	令和4年4月 人事異動(関係分抜粋)	20
	労働災害発生状況	21
	令和3年度 建設工事受注高調(元請)	21
10	県協会からのお知らせ	22
11	地区協会からのお知らせ	23
12	関係機関からのお知らせ	
	【国税庁より】事業者の方へ 消費税のインボイス制度 登録申請受付中!	24

今月のトピックス

人事異動に伴う着任ご挨拶

本年4月1日付けで国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所長に就任された桑島正樹氏が、県建設業協会を訪問され新任のご挨拶をいただいた。

県協会では、鶴山庄市副会長、中市勝也副会長以下、役員が出迎えた。

桑島所長は挨拶で、「建設業は地域の安全・安心、経済活動に幅広くかかわっている。建設業協会の皆様方としっかり連携しながら、災害対応をはじめ地域の皆様に喜んでいただける仕事をしていきたい。働き方改革や生産性向上等の課題にもしっかり取り組みたい。」と述べられた。その後、当面する問題点等を中心に和やかな懇談が行われた。副所長（道路担当）に就任された北出一雅氏が同行された。

同日、桜井 亘石川県参事（プロジェクト担当）の新任ご挨拶もいただいた。桜井参事は、「石川県は非常に発展の著しい県であると認識している。2024年春には北陸新幹線が敦賀まで延伸され県内全線開業となる。ますます発展していく石川県のために、建設業協会の皆様方と協力しながら県内のインフラ整備に努めてまいりたい。」と述べられた。



桑島正樹金沢河川国道事務所長



桜井 亘石川県参事（プロジェクト担当）

最近の完成工事から

宝立正院海岸 海岸侵食対策事業の完了

石川県奥能登土木総合事務所

1 はじめに

宝立正院海岸は、能登半島の内浦側に位置し、珠洲市宝立町宗玄から同市正院町川尻に至る、指定延長約7kmの海岸です。美しい弓なりの海岸線を有し、ほとんどの箇所が砂浜となっています。また、周辺には能登半島屈指の観光名所である「軍艦島」こと見附島や恋路海岸などの観光資源も点在しています。

当海岸の侵食対策の歴史は古く、昭和20年頃より砂浜の喪失や人家等への高波被害が繰り返されてきたため、護岸や突堤群が整備されてきたものの、依然として前浜の侵食は著しい状況でした。

そこで、昭和56年度より離岸堤の整備に着手するなど、これまで海岸侵食対策事業を実施してきました。



図-1 宝立正院海岸位置図

2 事業概要（宝立地区）

宝立地区の海岸侵食対策事業では、高波による被害の低減及び砂浜の回復と安定化を図ることを目的として、人工リーフ、緩傾斜護岸の整備と養浜工を実施しております。

見附島の南側区間（鵜飼漁港海岸区域境～舟橋川）については、平成3年7月にCCZ（コースタル・コミュニティ・ゾーン）に認定されたことから、珠洲市が実施する見附島周辺の公園整備事業と歩調を合わせ、緩傾斜護岸、人工リーフを先行整備しています。

一方、舟橋川付近より南側の未対策区間については、砂浜がほぼ消失し、台風来襲時には波が打ち上ることから、既存の事業計画を拡大し、平成17年度より侵食対策事業に着手し、人工リーフ、養浜工を実施しました。

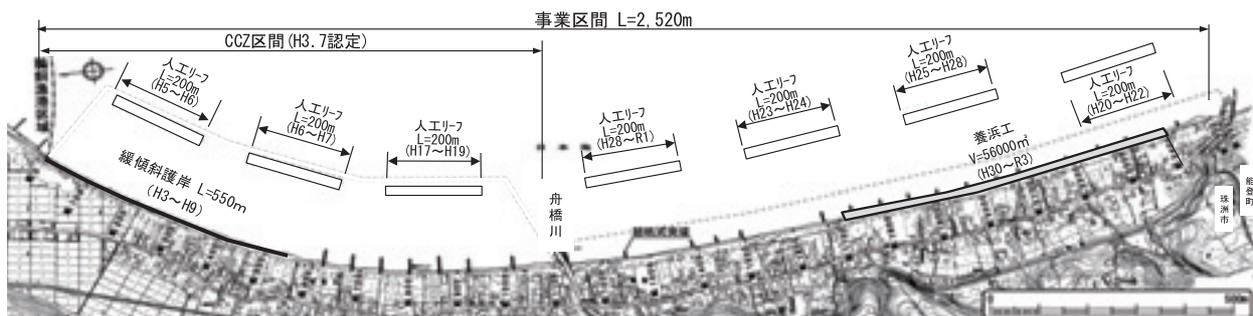


図-2 宝立正院海岸（宝立地区）平面図

1) 人工リーフ工

沖合施設として、景観性や小型船舶の航行などを考慮し、波浪低減と砂浜の安定化に効果的な人工リーフ（被覆ブロック構造）を7基設置しています。

CCZ区間内の北寄りの人工リーフ2基は、平成5年度に着手し、平成7年度までに整備を完了しています。また、南寄りの5基については、平成17年度より順次整備し令和元年度に整備を完了しています。（写真-1）

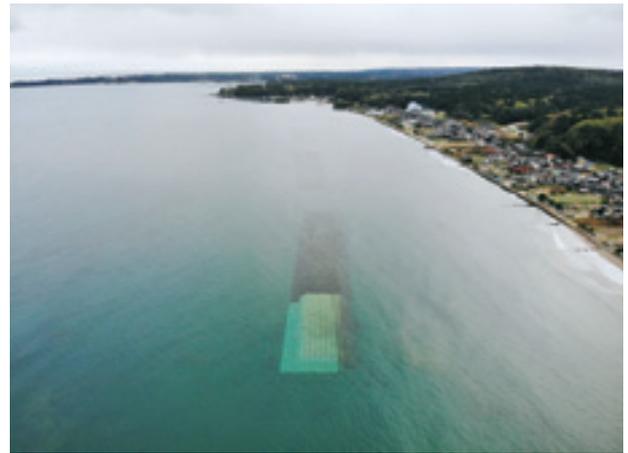


写真-1 人工リーフ完成（令和元年11月）

2) 緩傾斜護岸工

隣接する鵜飼漁港海岸区域では、親水性のある緩傾斜の階段護岸が整備されており、これに接続するL=550mの区間についても自然石を利用した緩傾斜護岸を整備しています。また、水叩部についても、通常のコングリートに加え、表面が豆砂利洗い出し風の平板ブロックを施工し、周辺景観になじむよう配慮しています。（写真-2）



写真-2 緩傾斜護岸工

3) 養浜工

平成30年度から令和3年度にかけて、宝立地区と粒度分布が類似している蛸島漁港～鉢ヶ崎地区の砂を養浜材として採取し、長期的には、波の作用により図-3のような海浜地形となることを想定し $V=56,000\text{m}^3$ の砂を陸上運搬・投入しています。

また、養浜砂の採取地となった鉢ヶ崎地区の砂浜には、珠洲市指定天然記念物であるハマドクサほか、希少植物の自生が見られたことから、従来の海岸環境を保全するため、有識者と協議のうえ、植物が自生している表土部分をすき取り、養浜砂を採取した後に表土を埋め戻すなどの工夫をしました。

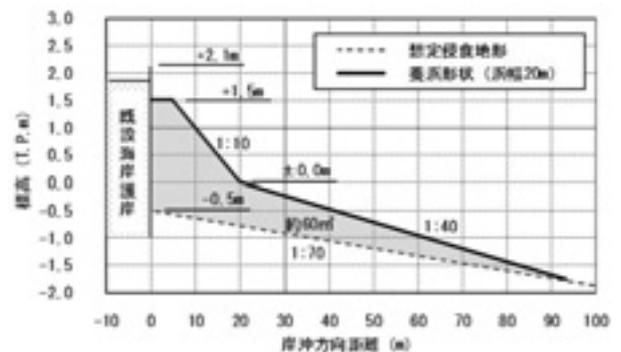


図-3 養浜工により目標とする海浜地形

3 おわりに

昭和56年度の補助事業採択以降、長期間に渡る事業となりましたが、令和4年3月、宝立地区での対策工事が完成し、宝立正院海岸全体としての海岸侵食対策事業が完了しました。本事業に多大なるご尽力をいただいた関係各位にこの場をお借りして感謝申し上げます。今後は、引き続き海岸老朽化対策事業により、周辺護岸の補強（堤体嵩上げ・増厚）及び長寿命化対策を実施していくこととしており、更なる安全・安心の確保に取り組んでまいります。

令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.7

施工企業名：西村建設株式会社

■工事名 主要地方道金沢田鶴浜線地方道改築工事（改良13工区）

■工事分野 道路改良工事

■施工場所 羽咋市柳田町 地内

■工事概要

施工延長 L=234m

切土工 V=8,440m³

盛土工 V=510m³

排水工 L=302m

下層路盤工 A=2,120m²

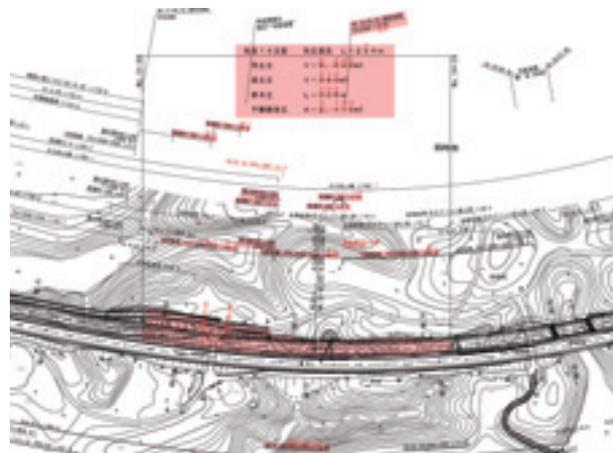
■工期 令和2年4月10日～令和2年11月30日

■推薦理由

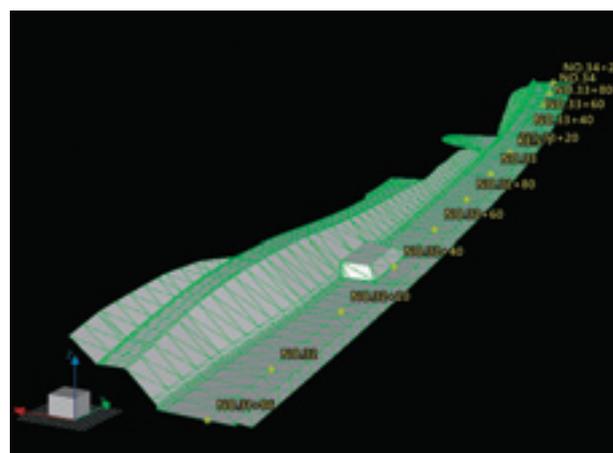
当該工事は、のと里山海道4車線化事業の改良工事であり、発注者指定による情報化（ICT）施工により切土工を実施したものである。

大規模な切土に伴う土圧の変化により、地山に変形が無いことを確認するため、切土のり面周辺に変位観測杭を設置し動態観測を行うなど、慎重な施工に努めた。

また、工事による粉塵の飛散や土砂の引きずり対策として、工事期間中散水車を用意し定期的に散水清掃するなど、周辺環境の維持を図り、事故もなく工事を完了させた。



平面図



3次元設計データ



完成写真



ICT施工



ICT施工



TS測量による動態観測



散水車による散水清掃

■現場代理人のコメント



現場代理人
濱田孝正氏

この度、栄えある知事表彰を賜り、心より御礼を申し上げます。これもひとえに発注者の皆様を初め、工事に御協力頂いた関係各位の皆様のお陰だと心から厚く感謝と御礼を申し上げます。

当該工事は、のと里山海道4車線化事業の改良工事であり、ICT活用工事で行いました。(①3次元起工測量、②3次元設計データ作成、③ICT建設機械による施工、④3次元出来形管理等の施工管理、⑤3次元データの納品) 結果、施工管理及び生産性の向上を図ることが出来ました。

特に留意したのが、切土に伴う土圧による地山変形の確認です。切土のり面周辺に数箇所変位観測杭を設置し、TS測量により動態観測を日々行い、データ化し変動状態を確認しながら施工を行いました。

又、工事による粉塵の飛散や土砂の引きずりの影響により、一般車両への交通の妨げや周辺環境への影響対策として、工事期間中散水車を常備し、定期的に散水清掃を行い、交通安全及び周辺環境の維持を図りました。

最後になりますが、工期内に事故やトラブルもなく安全に工事を完成することが出来ました。この賞を糧として誇りと自信を持ち、今後も初心に戻り、社会貢献を念頭に、施工管理技術の基礎を見つめ直し、新技術を積極的に取入れ更なる飛躍を求め、努力・精進致したいと思います。

令和3年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.8

施工企業名：高藤建設工業株式会社

■工事名 令和2年度 県営林道開設事業
安谷線1工区 開設工事

■施工場所 小松市大杉町地内

■工事概要

林道開設 幅員W=5.0m
延長L=173m

■工期 令和2年7月15日～令和2年12月8日

■推薦理由

急峻な地形での林道開設工事

本工事の施工地は急峻な地形であることから、機械による地山掘削時の安全対策に留意が必要であったが、ワイドシューバックホウ及び小旋回バックホウを使用するなどの安全対策を講じ、無事故で工事を完成させた。また、工事箇所は1級河川梯川、赤瀬ダムの上流に位置することから、工事現場からの濁水流出に対する留意が必要であったが、沈殿タンク（ノッチタンク）の設置による濁水対策を行うなど環境保全に努める等、その他各種の工夫が多数なされていることから、他の模範となる工事である。



着手前



完成写真



完成写真（空撮）



濁水対策



安全対策

■現場代理人のコメント



現場代理人
山本巨次氏

この度は、県知事表彰にお選びいただき、誠にありがとうございます。

会社の方針である「安全第一」、「従来の熟練技術と新技術のICT化」を最優先にすることを従業員一同が念頭に置いて頑張ってきたことの成果であると誇りに思っております。

本工事が無事故、無災害で完成できたことに、ご協力を頂いた関係者の皆様に深く感謝いたしております。

これからも今回の表彰を心の糧とし、初心を忘れず日々精進してまいります。

雇用改善コーナー

石川県立翠星高等学校生徒との意見交換会の開催

開催日時 3月15日(火) 10:50~12:40

開催場所 県立翠星高等学校

出席者 白山野々市建設業協会青年委員、会員企業若手職員

翠星高校環境設計分野2年生 25名

概要

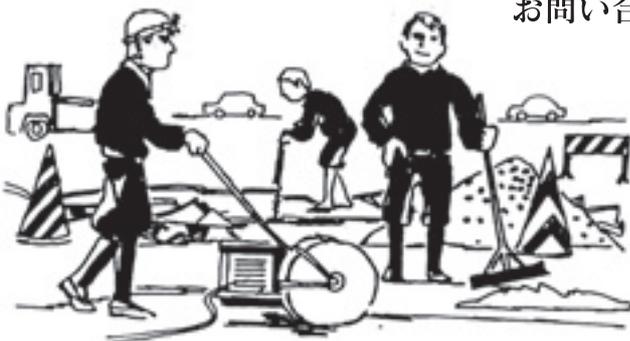
意見交換会は、白山野々市建設業協会（会長 谷端正宗）の青年委員会が中心となり、将来の担い手確保対策の一環として開催しており、同校での開催は、今年度で7回目となる。鷺澤 勝翠星高等学校校長、谷端正宗白山野々市建設業協会会長の挨拶で始まり、DVD鑑賞「未来を創りふる里を守る建設産業」、同校卒業生から2年生へのアドバイス、グループに分かれての意見交換の順に進められ、最後に生徒からの感想発表が行われた。



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

地区協会コーナー

珠洲市立新保育所整備事業(仮称)について

(一社)珠洲建設業協会

珠洲市では、近年、保育士や調理師の確保が難しい状況となっており、数年後には適正な職員数での保育所運営が一層厳しくなることが予想される状況であるとともに、現在使用している保育所につきましても老朽化が著しく、大規模な改修が必要な状況となっております。

このようなことから、現在使用している上戸、飯田、若山、正院、蛸島の5つの保育所を統合し、いずれの地域からもアクセスしやすく、利便性の高い、野々江地区に、新たな保育所を整備することといたしました。

○新保育所の概要

- 敷地面積 5,371.39㎡
- 建築面積 2,073.80㎡
- 延床面積 1,853.28㎡
- 児童定員 250名
- 建物構造 木造平屋建て



新保育所外観イメージ図(全体)

新たな保育所は、木造平屋建てで、木の香りに包まれた親しみやすい保育所となります。また、保育室や遊戯室からグラウンドへ出入りすることができ、屋内と屋外が一体となった利用が可能となり、子ども達が明るく元気よく、のびのびと活動できるほか、保育室に可動式の間仕切りを設置し、児童数の変化にも柔軟に対応できる施設となります。



外観イメージ図(所庭側)



内観イメージ図(保育室)

今後は、令和5年4月の開所を目指し新保育所の整備を進め、より子育てしやすい環境を整えることで、本市の少子化対策につなげてまいりたいと考えております。

今月の「輝き！」さん

No. 85



姥浦建設株式会社 奥原吉則さん

所 属：工事部

経験年数：6年

年 齢：38歳

今月は姥浦建設の奥原吉則さんを訪ねて七尾市に行っていました。

－会社のことについて教えてください。

会社は昭和33年に創業しました。従業員は20名で内10名が技術職で主に土木工事を主体として行っています。2016年に金沢市のタマダ(株)グループとなり、グループ全体（全国で14社、空調、鉄工、土木など）の新たな経営方針のもと人事管理や労務管理がされています。

－あなたの経歴、入社の際の動機について教えてください。

私は七尾工業高校を卒業し、一旦、廃棄物処理関係の会社に就職したのですが、仕事中に姥浦建設の建設現場で大型重機が勢いよく動き回っているのを見て、こんな仕事がしたいなと思い今の会社に入りました。今年で6年目になります。

－会社での担当業務は？

工事部に所属しています。これまで、道路や河川の修繕工事を経験しましたが、現在、田鶴浜地内の圃場

整備工事で監督補助的な仕事に就いていて、現場の測量や出来形管理をやっています。

－仕事で苦労したこと、やりがいを感じたことはありますか？

この会社に入って、まずは専門用語がわかりませんでした。先輩から沢山のことを教えてもらいましたが、設計書の見方から発注者への提出資料、現場の出来高管理など覚えることが多すぎて苦労しています。除雪も担当していますが、早朝4時からの出勤の時は2時頃に起きて機械のある場所に行きます。

苦労は多いですが、圃場整備などで現場が完成し、地元の人から感謝された時にはやりがいを感じます。

－将来の目標、夢、抱負などお聞かせください。

現在、2級土木施工管理技士の学科に受かっていますが、はやく実地（2次試験）も取りたいと思います。また、弊社では現場管理にウェブカメラも設置しており、今後、ICT活用に向けた勉強もしたいと思います。

－余暇の過ごし方、趣味は何ですか？

高校の時はサッカーをやっていましたが今は特にスポーツはやっていません。家族は妻と2人の子供がいます。休日は買い物や子供と遊ぶなど家族サービスが主です。釣りが趣味で時間があれば釣りに行っています。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00～18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

開催日時 令和4年4月4日(月) 13:00～15:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副会長、常任理事、建設青年委員長、山岸専務理事、各地区協会専務理事(事務局長)、協会事務局

概要

会議に先立ち、参議院石川県選挙区選出議員補欠選挙の候補者として、宮本周司参議院議員(比例代表)を推薦する旨の推薦状が平櫻保会長から宮本議員に手渡された。宮本議員は、推薦に感謝の意を述べるとともに、「石川県の礎を築いてきた建設業界の更なる発展と新3Kの実現、働き方改革の推進に邁進したい」と決意を表明された。その後、北川隆明建設青年委員長の音頭で「がんばろう三唱」を行った。

常任理事会は、平櫻会長の挨拶に続き下記議題について報告・協議した。

〈議題〉

1. 今後の主な日程について
2. 会員受注高調べについて
3. 地区協会からの報告について
4. 建設業をめぐる最近の話題について
5. その他
 - ・高校生向け建設業PRパンフレットの作成について
 - ・令和3年度石川の建設業の雇用と経営に関する調査報告書(2021)について



宮本周司参議院議員に推薦状交付



常任理事会会場

佐藤信秋参議院議員国政報告会の開催 ～命と国土を守ろう! 強靱化の灯を消すな! 成長と適正な分配!～

開催日時 令和4年4月4日(月) 13:00～14:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副会長、常任理事、建設青年委員長、専務理事、各地区協会専務理事・事務局長、協会事務局

概要

常任理事会に併せ、佐藤信秋参議院議員をお迎えし、国政報告会を開催した。佐藤議員からは、国土強靱化基本計画による5か年加速化対策の着実な推進や新3Kの実現など、建設産業を魅力ある職場にするために取り組んでおられる活動について報告をいただいた。佐藤議員は、「公共投資と強靱化対策が成長の土台となる。事業量の確保と成長の適正な分配が必要であり、建設産業を新3Kの魅力ある職場にするために引き続き取り組んでいく。」と述べられた。



佐藤信秋参議院議員



質疑応答

委員会の開催

土木委員会

◎舗装部会の開催

開催日時 令和4年3月17日(木) 17:30~20:00

開催場所 金沢茶屋

出席者 正副部会長2名、委員4名、事務局1名

概要

今回の部会は、舗装修繕工事等に関する課題や次年度の部会役員改選並びに活動計画、最近の動向等について審議及び意見交換を行い散会した。主な審議事項は以下のとおりである。

〈審議事項〉

1. 舗装修繕工事に関する課題について
 - ・設計積算関係、施工関係、監督検査関係について
2. 令和4年度舗装部会の役員改選について
 - ・正副部会長の推薦について
3. 令和4年度の活動計画について
 - ・部会の開催時期等について
 - ・県舗装業協会と連携・要望活動について
4. 最近の動向等について
 - ・低入札価格調査基準の計算式の改定について
 - ・「少雪時における道路除雪工の固定的経費の積算方法について（試行）」の運用について
 - ・総合評価落札方式における賃上げを実施する企業に対する加点措置について



会議状況写真

建築委員会

◎技術部会の開催

開催日時 令和4年3月30日(水) 10:30~13:00

開催場所 403会議室

出席者 担当副委員長1名、正副部会長2名、部員6名、事務局1名

概要

令和3年度中に完成した県発注建築大型工事（概ね1億円以上の建築工事）の「県発注工事現場実態調査結果」と「公共建築工事工事費実態調査」のそれぞれ9件の工事の調査結果が報告された。



土地改良委員会

◎現場研修会の開催

開催日時 令和4年3月3日(木) 10:30～15:15
 開催場所 室内研修：石川県建設総合センター
 現場研修：河北潟周辺農地防災事業潟端南排水機場建設工事ほか
 出席者 小柳 誠技術検討部会長以下19名

概要

室内研修では、小柳技術検討部会長の挨拶に続き、川上勝幸北陸農政局河北潟周辺農地防災事業所次長等から、国営総合農地防災事業河北潟周辺地区実施状況、潟端南排水機場建設工事の施工計画及び安全対策、河北潟干拓と周辺地域の浸水対策等について講演をいただいた。その後、潟端南排水機場建設工事現場及び潟端南第1排水機場等の排水施設を見学した。



室内研修



潟端南排水機場建設工事現場



潟端南第1排水機場

◎家畜伝染病防疫に係る講演会の開催

開催日時 令和4年3月7日(月) 14:00～15:30
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 岡田康晴委員長、小柳 誠技術検討部会長以下49名

概要

岡田委員長の挨拶に続き、市川雄一石川県農林水産部畜産振興・防疫対策課グループリーダーから「家畜伝染病防疫対策と防疫措置等(埋却編)」について、明間基生福井県農林水産部中山間農業・畜産課参事から「令和元年度に発生した豚熱防疫措置の状況」について、関 剛摩(株)関組顧問から、「コレラ感染養豚埋却用掘削作業」についてそれぞれ講演をいただいた。



広報・研修委員会

◎企画部会の開催

開催日時 令和4年3月15日(火) 10:30～11:45
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長2名、部会員8名、事務局5名
 (リモート参加4名)

概要

冒頭、高田直人委員長が、「コロナの影響もあり、会議の形式も変化している。この部会も、ペーパーレス、リモートによる参加が定着してきた。これからは情報の「伝達」から「収集」の時代になってくる。委員会としては、引き続き新しい情報発信、広報のあり方について検討していきたい。」と挨拶。

続いて下記議題について審議・報告が行われた。



〈議題〉

1. 協会報4月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
令和3年度事業報告について
 - ・受験準備講座
 - ・講習会・研修会
 - ・IT関係講習会
 - ・測量コンテスト
3. その他

建設青年委員会

◎女性部会 令和3年度幹事会の開催

開催日時 令和4年3月17日(木) 13:00~15:00
 開催場所 金沢ニューグランドホテル
 出席者 女性部会正副会長・幹事・事務局 計28名



籠田淳子氏

概要

冒頭、森高会長の挨拶の後、講演会を開催した。石川県男女共同参画課のご協力をいただき、(有)ゼムケンサービス代表取締役籠田淳子氏を講師にお招きして、「建設産業を女性の一生の仕事に」の演題で講演をいただいた。

その後、「令和3年度の活動報告」・「令和4年度の活動計画(案)」について説明し、令和4年度は建設業PRパンフレットの配布などを通じて、部会活動の情報発信を強化していくことを確認した。



幹事会写真

令和4年 ~交通マナーアップいしかわ~

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(水)~4月15日(金)

4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

- ◆ 子供を始めとする歩行者の安全確保
- ◆ 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- ◆ 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

石川県・石川県交通安全推進協議会

担い手確保・育成等特別委員会

◎全体会議の開催

開催日時 令和4年3月29日(火) 11:00~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名、委員16名、事務局4名

概要

石川労働局、石川県土木部より行政連絡後、令和3年度の事業報告、「石川の建設業の雇用と経営状況に関する調査(2021)概要版」について説明・報告を行った。



安全・環境対策特別委員会

◎建設廃棄物の適正処理に係る講習会の開催

開催日時 令和4年3月18日(金) 13:00~16:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 42名

概要

建設マニフェスト販売センター総務部長戸田伊作氏の挨拶の後、下記内容にて講習会を開催し、建設廃棄物の適正処理について学んだ。



【第1部】環境関連法体系と建設廃棄物及び排出事業者責任について

講師：笠井 賢一 氏

【第2部】建設リサイクル法及び廃棄物の委託処理について

講師：阪本 廣行 氏

【第3部】マニフェストによる管理について

講師：戸田 伊作 氏

◎令和3年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果

1. 令和3年度の結果

令和3年度(第22回)「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」は、昨年6月にスタートし本年2月までの9か月間をもって終了しました。各地区協会の積極的な取り組みに感謝申し上げます。

結果は、チーム達成率、個人達成率ともに前年度を上回りました。また、交通違反の件数も年々減少しており、違反の傾向としては、制限速度超過が65件と最多で、一時不停止、シートベルト非着用、携帯電話使用の違反が多く見られました。また、交通事故が6件、違反等により8人が運転免許停止処分を受けています。昨年は交通事故による死者数が過去最少となりましたが、本年に入り死亡事故が多発傾向にあります。今後も交通ルールを遵守するとともに、正しい交通マナーを実践し交通事故の防止に努めましょう。

【本年度の実施状況】

区分 【会員数】	参加状況			達成状況			
	チーム 参加数	参加率	参加人員	チーム 達成数	チーム 達成率	個人 達成数	個人 達成率
金沢 【91】	105 (▲5)	115.4%	514 (▲28)	68	64.8% (4.8)	473	92.0% (2.1)
加賀 【35】	23 (1)	65.7%	114 (6)	17	73.9% (5.7)	107	93.9% (1.3)
小松 【64】	78 (3)	121.9%	390 (16)	53	67.9% (5.2)	361	92.6% (2)
白山 【84】	65 (▲1)	77.4%	322 (▲5)	51	78.5% (14.9)	306	95.0% (3.3)
河北 【26】	29 (0)	111.5%	144 (3)	18	62.1% (▲3.4)	130	90.3% (0.2)
羽咋 【38】	31 (▲1)	81.6%	155 (▲3)	21	67.7% (5.2)	145	93.5% (3.6)
七尾 【39】	29 (3)	74.4%	143 (16)	22	75.9% (6.7)	136	95.1% (1.4)
鳳輪 【54】	39 (1)	72.2%	195 (6)	27	69.2% (▲17.6)	182	93.3% (▲3.5)
珠洲 【29】	54 (1)	186.2%	269 (7)	34	63.0% (▲16.2)	249	92.6% (▲2.8)
県協会	3 (0)		15 (1)	2	66.7% (0)	14	93.3% (0.4)
合計 【460】	456 (2)	99.1%	2,261 (19)	313	68.6% (1.6)	2,103	93.0% (1.1)

※参加率の分母は地区協会の会員数です。

※（ ）は前年度対比数で整数は増加▲印は減少を表します。

【交通事故・違反の状況】

未達成者158名の交通事故・交通違反状況

未達成原因	件数 (前年度対比)	内 訳 (前年度対比)
交通事故	6件 (+4)	死亡事故0件 (±0) 重傷事故0件 (±0) 軽傷事故5件 (+3) 物損事故1件 (+1)
交通違反	163件 (-25)	速度違反 65件 (+10) 【内30キロ以上の速度違反5件 (+2)】 飲酒運転 0件 (±0) 信号無視 2件 (-11) 一時停止 32件 (-8) シートベルト 24件 (-13) 携帯電話 7件 (-16) その他 33件 (+13)

2. 令和3年度優良地区協会

○参加率優良地区協会・・・(一社)珠洲建設業協会

○達成率優良地区協会・・・(一社)白山野々市建設業協会

3. 達成率の年別推移

年度	達成チーム／参加チーム	チーム達成率	達成人員／参加人員	個人達成率	備考
H29	372 / 568	65.5%	2,570 / 2,821	91.1%	実施期間 令和3年6月1日～ 令和4年2月28日 (9か月間)
H30	336 / 519	64.7%	2,352 / 2,576	91.3%	
R 1	336 / 516	65.1%	2,328 / 2,552	91.2%	
R 2	304 / 454	67.0%	2,060 / 2,242	91.9%	
R 3	313 / 456	68.6%	2,103 / 2,261	93.0%	

4. 食事券獲得30チームの抽選結果

無事故無違反を達成した313チーム中、食事券獲得30チームは、事務局において厳正な抽選の結果、次のとおり決定しました。

令和3年度食事券獲得チーム

地区協会別	会社名	チーム名
金 沢	加州建設(株)	コンテンド
	北川ヒューテック(株)	WATARU
	宏州建設(株)	宏州C
	橘建設(株)	タチバナB
	ハイウェイ・リバーメンテナンス(株)	TEAM きんこく
	みづほ工業(株)	みづほ工業(株)F
加 賀	加州建設(株)	加州加賀
	(株)向出組	向出組壮年チーム
小松能美	(株)駒沢建工	キャロットホーム
	(株)中東	中東B
	(株)トーケンリンク	チーム環境
	丸中建設(株)	丸中建設(株)
	(株)吉光組	工事部2
白山野々市	北川ヒューテック(株)白山営業所	ヒューテック加賀
	(株)慶伊組	keii
	竹腰永井建設(株)	上腕二頭筋
	(有)北美建設	(有)北美建設
	みのり建設(株)	みのりB
河北郡市	(株)表組	ゴールド
	(株)中農組	中農組
羽咋郡市	石田工業(株)	C
	南建設(株)	ミナミフラワー
七尾鹿島	(株)ピーエス三菱	PSM
	吉田道路(株)	吉田②
鳳 輪	(株)里谷組	B
	鈴平建設(株)	鈴平建設フロンティアチーム
	(株)ソテック	ソテック金沢
珠 洲	興信工業(株)	興信E
	林舗道(株)	林舗道SDチームB
	(株)森井組	どんぐりチーム

※食事券獲得チーム以外の達成チームは図書券となります。

建設技術研修所

◎i-Construction 実践講習会の開催

開催日時 令和4年3月3日(木) 13:00~16:30
開催場所 (一社)羽咋郡建設業協会
講 師 福井コンピュータ株式会社 野坂大介 氏、岡倉武志 氏
受講者 17名

概 要

当講習会は建設現場の生産性向上を目的として取り組みが始まっているi-Constructionに対応した内容で開催され、i-Constructionの動向の説明から実際にパソコンを使用して3次元データの作成・活用等を行った。



〈研修カリキュラム〉

- ・ i-Construction 概要説明
- ・ 3次元写真解析ソフト (Metashape) 操作実習
- ・ 3次元処理ソフト (TREND-POINT) 操作実習
- ・ 3次元設計データ作成 (EX-TREND 武蔵) 操作実習
- ・ 3次元出来形管理 (TREND-POINT) ご紹介
- ・ 質疑応答

◎情報共有システム講習会の開催

開催日時 令和4年3月9日(水)、10日(木) 9:00~16:30
開催場所 (一社)七尾鹿島建設業協会
講 師 株式会社アイサス担当者
受講者 3月9日(11名) 3月10日(13名)

概 要

株式会社アイサスが提供する information bridge を使用して、工事施工中の情報共有システムの操作研修会を行った。



〈研修カリキュラム〉

- ・ CALS/ECにおける情報共有システム
- ・ 情報共有システムの概要
- ・ 情報共有システムの利用効果
- ・ 石川県におけるシステムの導入状況および経緯
- ・ 情報共有システム「information bridge」の特徴
- ・ 他府県の情報共有システム導入状況および経緯
- ・ 今後の展開 (遠隔臨場等)
- ・ 情報共有システム操作体験 等

◎「建設DXセミナーin金沢」の開催

開催日時 令和4年3月11日(金) 9:00~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
受講者 34名

概要

講習会は、(一財)日本建設情報総合センターとの共催で、インフラ分野のDX(デジタルトランスフォーメーション)に関する動向をWEB講演とビデオ上映にて実施した。DXは、デジタル技術を活用してビジネスモデルや働き方を変革し、新たな価値を創造しようとするものであり、建設分野でもi-Construction、BIM/CIMの推進や仕事の仕組みを変えていく取り組みが始まっている。



〈研修カリキュラム〉

1. 北陸地方整備局インフラDXの取り組み
2. DX時代の新たなマネジメンター画面による新現場力の活用ー
3. 「遠隔臨場」と「デジタルデータを活用した配筋検査」の試行の取り組み
4. 土木事業と技術開発 DX時代へむけて

◎建設業税財務講習会の開催

開催日時 令和4年3月17日(木) 13:00~17:00
開催場所 石川県奥能登総合事務所
出席者 19名

概要

(一財)建設業振興基金との共催で開催した講習会には、会員企業などの経営者、経営幹部、経理担当等19名が参加した。税理士の熊王征秀氏から、令和5年から適用される適格請求書等保存方式(日本型インボイス制度)の概要、導入の経緯、実務に及ぼす影響などについて分かりやすく解説をいただいた。終了後のアンケートでは「大変参考になった。」「もう少し聴講したかった。」などの意見があった。



熊王征秀氏の講習

石川県土木施工管理技士会だより

第3回正副会長会議の開催

開催日時 令和4年3月29日(火) 11:00~13:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 会長、副会長、事務局2名

概要

下記事項について審議が行われた。

1. 令和4年度の役員改選について
2. 令和3年度の活動報告について
3. 令和3年度の決算報告について
4. 令和4年度第1回役員会開催日程について
5. 令和4年度通常総会・講演会開催日程について
6. その他

業界時報

令和4年4月 人事異動（関係分抜粋）

※（ ）は前任地

◎国土交通省

●北陸地方整備局

職名	氏名	前任地職名
企画部長	池田 裕二	(国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 建設マネジメント研究官)
営繕部長 統括防災官	野口 久 遠藤 正樹	(大臣官房 官庁営繕部 整備課 特別整備室長) (北陸技術事務所長)

●金沢河川国道事務所

事務所長	桑島 正樹	(北海道開発局 事業振興部 調整官)
副所長	西出 保	(千曲川河川事務所 千曲川緊急治水対策出張所長)
副所長	北出 一雅	(企画部 建設専門官)

●金沢営繕事務所

事務所長	村山 強	(中部地方整備局 営繕部 官庁施設防災対策官)
------	------	-------------------------

●金沢港湾・空港整備事務所

事務所長	阿部 武	(金沢港湾・空港整備事務所 副所長)
------	------	--------------------

◎石川県

●土木部 (4月1日付)

○部長級 参事（プロジェクト担当）	桜井 亘	(国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課地震・火山砂防室長)
----------------------	------	-----------------------------------

(4月8日付)

○部長級 土木部長兼送水管耐震化推進室長兼金沢城二の丸御殿復元整備推進室長	鈴木 裕司	(技監（土木担当）)
技監（土木担当）	口田 光也	(中能登土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長)

○次長級

土木部次長（土木、まちづくり技術センター担当）兼送水管耐震化推進室次長兼景観形成推進室長兼危機管理監室次長兼企画振興部次長兼生活環境部次長	本田 琢	(土木部河川課長 兼危機管理監室危機対策課担当課長)
土木部次長兼道路建設課長併任送水管耐震化推進室課長	駒田 秀一	(土木部道路建設課長 併任送水管耐震化推進室課長)
南加賀土木総合事務所長併任送水管耐震化推進室次長	本田 芳宏	(石川土木総合事務所長 併任送水管耐震化推進室次長)
石川土木総合事務所長併任送水管耐震化推進室次長	吉元 研司	(土木部砂防課長 兼危機管理監室危機対策課担当課長)
中能登土木総合事務所長併任送水管耐震化推進室次長	浅井 豊弘	(土木部次長（土木、まちづくり技術センター担当） 兼景観形成推進室長 兼送水管耐震化推進室次長 兼危機管理監室次長兼企画振興部次長 兼生活環境部次長)

●農林水産部

(4月8日付)

○次長級 農林水産部次長（農業土木担当）	家元 雅夫	(石川農林総合事務所長)
石川農林総合事務所長	川崎 智之	(農林水産部農業基盤課長兼里山振興室次長 兼危機管理監室危機対策課担当課長)
中能登農林総合事務所長	松村 武志	(農林水産部農業政策課担当課長 (農林業公社担当))

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和4年分）

令和4年2月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	1			1	7	101
小松監督署	4	(1) 3	1	(1) 8	0	33
七尾監督署		(1) 1	3	(1) 4	1	15
穴水監督署				0	1	7
計	5	(2) 4	4	(2) 13	9	156
前年同期	3	4	2	9		146

()内は木建工事 ○内は死亡者数
対前年同期比の増減 建設業：9件→13件【4件（44.4%）増加】 全産業：146件→156件【10件（6.8%）増加】

令和3年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
12月分	43	110	39.1%	3,093	1,033	299.4%	3,136	1,143	274.4%
1月分	85	73	116.4%	1,337	1,011	132.2%	1,422	1,084	131.2%
2月分	495	70	707.1%	1,087	2,554	42.6%	1,582	2,624	60.3%
年度累計	2,279	1,645	138.5%	23,069	16,615	138.8%	25,348	18,260	138.8%
元年度累計		2,764	82.5%		22,887	100.8%		25,651	98.8%
30年度累計		2,843	80.2%		22,368	103.1%		25,211	100.5%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
12月分	2,301	2,493	92.3%	556	1,194	46.6%	2,857	3,687	77.5%
1月分	1,931	4,392	44.0%	598	102	586.3%	2,529	4,494	56.3%
2月分	2,806	3,089	90.8%	1,218	1,874	65.0%	4,024	4,963	81.1%
年度累計	39,609	41,812	94.7%	13,450	24,212	55.6%	53,059	66,024	80.4%
元年度累計		41,372	95.7%		14,299	94.1%		55,671	95.3%
30年度累計		37,310	106.2%		10,064	133.6%		47,374	112.0%

合 計（民間+官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%		令和3年度	令和2年度	%
12月分	5,993	4,830	124.1%	年度累計	78,407	84,284	93.0%
1月分	3,951	5,578	70.8%	元年度累計		81,322	96.4%
2月分	5,606	7,587	73.9%	30年度累計		72,585	108.0%

県協会からのお知らせ

4月1日付けで大霜祥栄氏が参与として着任されましたのでご紹介します。



石川県建設業協会の皆様、この4月から、参与に就任させていただきました大霜です。

3月までは、石川県職員として勤務しており、秘書課、産業政策課、石川県産業創出支援機構、産業立地課など様々な部署を経験いたしました。

また、穴水町副町長として能登半島地震の震災復興にも携わりました。建物の危険度判定、道路や水道等の復旧に建設業界の皆様にご大きなご支援とご協力を頂きました。そして、災害に強いインフラの整備と発生した場合には1分1秒でも早く対応できる体制づくりの重要性を感じたところです。

今後は、これまでの経験を活かし、協会事務局の一員として、微力ではありますが協会発展に尽力してまいりたいと思います。

皆様方のご指導をよろしくお願いいたします。

大霜 祥栄

令和4年4月行事予定

- 4月 1日(金) ドローン講習 (第1回)
 新任挨拶 (桑島金沢河川国道事務所長)
 新任挨拶(桜井石川県参事・プロジェクト担当)
- 2日(土) ドローン講習 (第1回) (金沢市七曲)
- 4日(月) 正副会長会議
 常任理事会
- 5日(火) 新入社員研修 (～6日) (ホテル金沢)
- 7日(木) 新入社員向けIT講習 (第1回) (～8日)
 高校生向けパンフレット贈呈 (石川県庁)
- 8日(金) 新任あいさつ (石川県土木部、農林水産部)
- 11日(月) 新入社員向けIT講習 (第2回) (～12日)
- 14日(木) 会報編集委員会
- 15日(金) ドローン講習 (第2回)
 広報・研修委員会 企画部会
- 16日(土) ドローン講習 (第2回) (金沢市七曲)
- 18日(月) 来訪 (原田東日本建設業保証(株)社長)
 土地改良委員会 正副委員長・部会長会議
- 20日(水) 遠隔臨場講習会 (第1回)
- 21日(木) 遠隔臨場講習会 (第2回)
 土木委員会 正副委員長会議
- 28日(木) 正副会長会議

令和4年5月以降の行事予定

- 5月10日(火) 協会・組合 令和3年度監査
 13日(金) 理事会 建災防 (10:30)・協会 (11:30)・組合 (12:15)
 24日(火) 石川県土木施工管理技士会役員会
 (ハイアット セントリック金沢)
- 30日(月) 総会 建災防 (11:00)・協会 (13:00)・組合 (14:15)
- 6月 6日(月) 正副会長会議
 常任理事会
 7日(火) 全建 総会 (東京 経団連会館)
 10日(金) 測量コンテスト (予備日:17日)
 (金沢市ものづくり会館)
- 17日(金) 石川県土木施工管理技士会総会・講演会
 (石川県地場産業センター)
- 23日(木) 北陸地方整備局との意見交換会
 (ホテル日航金沢)
- 10月27日(木) 北陸地区建設業協会 地域懇談会 (富山)

「協会報」への随筆等投稿 (お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚 (1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃 (翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
 (一社)石川県建設業協会事務局広報担当
 TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 4月 5日(火) 土木部会：役員会
6日(水) 監理技術者講習
8日(金) まちなか協働パトロール出発式
19日(火) 協会：常任理事会
組合：理事会
協会：理事会
21日(木) 土木部会：視察研修(～23日)
28日(木) 第1回技術社員研修会

《お知らせ》

- 5月19日(木) 組合：通常総会
協会：定時総会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 4月14日(木) 協会・組合 会計監査
20日(水) 役員会

《お知らせ》

- 5月11日(水) 協会・組合 定時総会
25日(水) 献血奉仕活動

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 4月15日(金) 執行部会
19日(火) 監査会
22日(金) 理事会

《お知らせ》

- 5月17日(火) 定時総会

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 4月13日(水) 監理技術者講習会
15日(金) 幹事会(会計監査)
19日(火) 役員会

《お知らせ》

- 5月17日(火) 定時総会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 4月25日(月) 令和3年度事業会計監査

《お知らせ》

- 5月11日(水) 役員会(通常総会議案審議)
18日(水) 通常総会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

- 4月20日(水) 監事会
26日(火) 理事会

《お知らせ》

- 5月24日(火) 定時総会

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 4月 6日(水) 監理技術者講習会
11日(月) 新年度挨拶回り

《お知らせ》

- 5月12日(木) 理事会
20日(金) 総会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 4月14日(木) 監事会(会計監査)
15日(金) 地区会長会議
28日(木) 理事会

《お知らせ》

- 5月 6日(金) 定時総会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 4月20日(水) 令和3年度 会計監査
22日(金) 理事会

《お知らせ》

- 5月20日(金) 通常総会

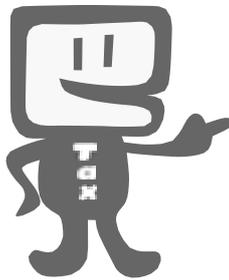
関係機関からのお知らせ

国税庁より

\事業者の方へ/

 国税庁消費税の
インボイス
制度登録申請
受付中!

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。
インボイスを交付する事業者となるには事前に登録
申請が必要です。

登録申請手続は、
e-Tax をご利用ください!!

- 「e-Taxソフト(WEB版)」、「e-Taxソフト(SP版)」をご利用いただく
と質問に回答していくことで申請が可能です。
- e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。



個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

全国どこからでも誰でも参加可能な
オンライン説明会を開催インボイス制度の基本的な事項や留意すべき
点などを解説します。また、チャット機能を利用
した質疑応答も行っております。説明会サイトへ▶

●インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで
受け付けております。

【専用ダイヤル】 **0120-205-553** (無料)

【受付時間】 9:00~17:00 (土日祝除く)

インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホーム
ページ (<https://www.nta.go.jp>) の「インボイス制度特設サイト」を
ご覧ください。

特設サイトへ▶

